

パブリックコメント結果（計画）

「第2期奈良県スポーツ推進計画（案）」に対する意見・情報に対する県の考え方

提出意見： 7件 / 5人

参考資料 2 - 2

| No. | 区分 | 該当箇所 | ご意見の概要 | 県の考え方 |
|-----|-----|--------------------------------|---|---|
| 1 | 12頁 | 柱1 施策1（3） 施策2（3） | <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブによる学校部活動の受け皿づくりは考えにくい。 ・学校部活動の総合型地域スポーツクラブへの移行は考えにくい。 | <p>市町村と連携しクラブアドバイザーによる巡回指導や研修会、講習会等を開催するなど、総合型地域スポーツクラブの育成に努めており、部活動の地域移行についても、総合型地域スポーツクラブは担い手の一つであると考えています。</p> <p>今後、スポーツ協会など関係機関や団体との連携を図り、地域部活動への移行を支援いたします。</p> |
| 2 | 15頁 | （3）総合型地域スポーツクラブによる学校部活動の受け皿づくり | 総合型地域スポーツクラブが学校部活動の受け皿にはならない。 | 同上 |
| 3 | 16頁 | （3）学校部活動の地域スポーツクラブ活動への移行 | 学校部活動は学校体育であり、総合型地域スポーツクラブは局面ではない。 | 同上 |
| 4 | 17頁 | 3生涯スポーツの推進 | 各世代において、体を動かす場所が身近にあればだれもが運動する機会が増える。旧県総合医療センター跡地活用において地域全体（全住民、関係組織等）に対して行った意見集約結果によると公園、グラウンドの設置を求める意見が1位であった。近くには、子どもたちがのびのびと遊べるスペースも少ないことから、この土地に広いグラウンドと公園の設置は必須であることがいえる。他の地域でも同じような意見になると思われることから、公園等の整備は今後の健康増進における必須項目である。 | 県民のだれもが、気軽に、身近にスポーツを楽しめるようスポーツ活動の拠点づくりを進めます。子どもが遊びや運動を通じて成長できるよう楽しみながらスポーツに取り組める環境づくりについて整備内容、地区も含め今後検討してまいります。 |

| No. | 区分 | 該当箇所 | ご意見の概要 | 県の考え方 |
|-----|--------|--------------------------------|---|--|
| 5 | 23頁 | 4（2）無関心層等へのスポーツ促進 | <p>無関心層へのアプローチの1つとして、アニメや漫画、ゲームとのコラボ企画ができると、アニメや漫画・ゲームを楽しむのに多くの時間を費やし、運動・スポーツに時間を使うことができていない方々と興味関心に接点ができ、運動（身体を動かすこと）やスポーツとの出会いの機会になると考える。</p> <p>[理由]</p> <p>無関心層へのアプローチは、スポーツ振興の上では大きな課題で、この課題を解決するためには多様性を認め合い、お互いの興味関心を理解し合うことで繋がることを重要であると考えます。</p> | <p>いただいたご意見は今後の施策を推進する際の参考とさせていただきます。</p> |
| 6 | 27～28頁 | 1（6）だれもが気軽にスポーツにふれることができる環境づくり | <p>橿原運動公園に、気軽にスポーツに取り組むためにも施設整備とともに飲食できる施設があると一日楽しむことができ良いと感じる。奈良県産の食材で地産地消して地元食材の良さを広める場にもなるのではと考える。また、橿原運動公園に着くバスがあるか、あるいは最寄り駅である坊城駅から歩きやすい道があれば良い。駅から徒歩で歩くには道が危ない。</p> <p>[理由]</p> <p>食事ができる施設があればゆったりと一日過ごすことができ、長時間楽しんでもらえると感じたため。また、食べ物を用意して持っていく手間が省かれるため、気軽に利用しやすくなると考えた。</p> | <p>今後、県が実施するスポーツ活動拠点の整備においては、いただいたご意見も参考にさせていただき、日常的に人が集い、賑わい、憩いの場となり、県民のみならず喜んで利用していただける場所になるよう整備を進めてまいります。</p> |
| 7 | 30頁 | 4（2）奈良県の魅力資源を活かしたスポーツツーリズムの推進 | <p>例えばスタンプラリーや撮影スポット、コースを考えて達成者へのお店割引券等、付属で何かあれば、さらに楽しめるのでは。サイクリング、ウォーキングのコース地図のパンフレットがあるとわかりやすいと感じる。</p> <p>[理由]</p> <p>付属して楽しめるものがあると、多くの人に興味を持ってもらいやすいと感じる。また、コース地図がパンフレットとしてもらえると、走る道の確認がしやすくて便利だと考えた。</p> | <p>いただいたご意見は今後の施策を推進する際の参考とさせていただきます。</p> |